

教職員研究グループ活動状況報告書

| | | |
|-----------------|-----------------------|---------------------------|
| 代表者の所 属・職・氏名 | 姫路市立広峰小学校 教諭 船津 昌秀 | 研究グループ名 (広峰小フレッシューズ) |
|-----------------|-----------------------|---------------------------|

研究テーマ分類番号 (1)

(1)研究テーマ

わかる喜びを感じる学習指導のあり方～授業リフレクション研究を通して～

(2)研究経過及び具体的な取組

6月19日 支援・相談

- ・内 容：講師を招聘し、教師に対する指導助言と課題の明確化を通して、自主的研修活動全体について1年間の目標を設定し、今後の研修活動の方向性を決定した。
- ・講 師：スーパーティーチャー

10月15日 研究授業「6年音楽」

- ・内 容：曲想や歌詞からどのように表現すれば曲の持ち味が聞き手に伝わるかといった歌い方を考え、まずグループで話し合い、それを他のグループと交流し合う場を設け、互いの良い点を伝え合う授業を行った。

11月 7日 研究授業「5年図工」

- ・内 容：グループで作品を紹介することにより、友達の作品の良いところや工夫を参考にできるようにする場を設定し、作品を改良していく過程で互いの良さを認め合えるような授業を展開した。

11月 7日 研究授業「3年国語」

- ・内 容：グループで話し合うことにより、互いの考えの共通点や相違点を考え、自分の考えに理由や事例を挙げながら話し合わせる授業を行った。ここでは「比較能力の育成」を意識し、第3学年理科で培うべき比較能力との関連性及び有効性を探った。

11月 8日 研究授業「3年道徳」

- ・内 容：視聴覚機器を効果的に用いて提示された資料を視聴し、その内容や問題点についての思いを表現しあう活動を通して、自分で決めたことを最後までやり遂げる態度や意欲を育てる授業を行った。ここでは、視聴覚機器の有効活用と道徳的実践力の高揚との関連性を討議した。

12月 4日 研究授業「1年算数」

- ・内 容：問題場面を読み取り、言葉を手がかりに足し算なのか引き算なのかを話し合うことで、自分の考えを順序立てて伝えたり友達の意見を聞いたりする授業を行った。

上記5授業については、事前研修と事後研修をその前後に行っている。今後、さらに3つの研究授業を設定(12月12日現在)しており、年度末には1年間の目標に照らして研究の歩みを振り返り、今年度の課題と今後の発展への具体策を明確にし、次年度へと活動を展開していく予定である。